

トラック 1 台で、350 kg の米を運ぶことができます。



- (1) まず、あやのさんたちは、このトラック 2 台では、何 kg の米を運ぶことができるかについて考えました。



あやの



$350 \times 2 = 700$ で、
700 kg の米を運ぶことができます。

次に、このトラック 16 台では、何 kg の米を運ぶことができるかについて考えています。

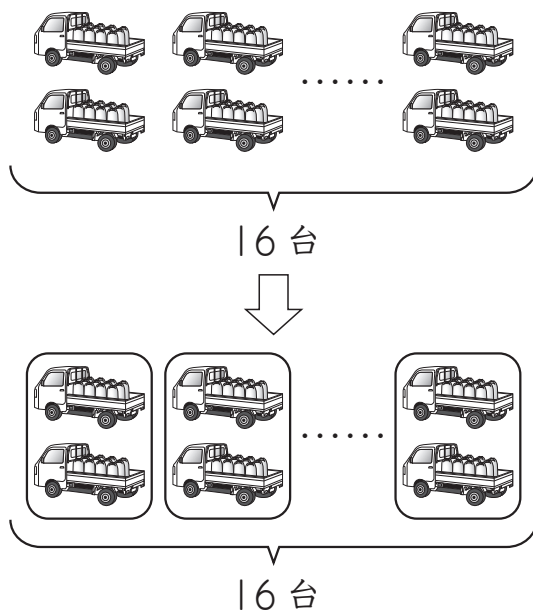


はやて

式は 350×16 です。筆算をしようかな。



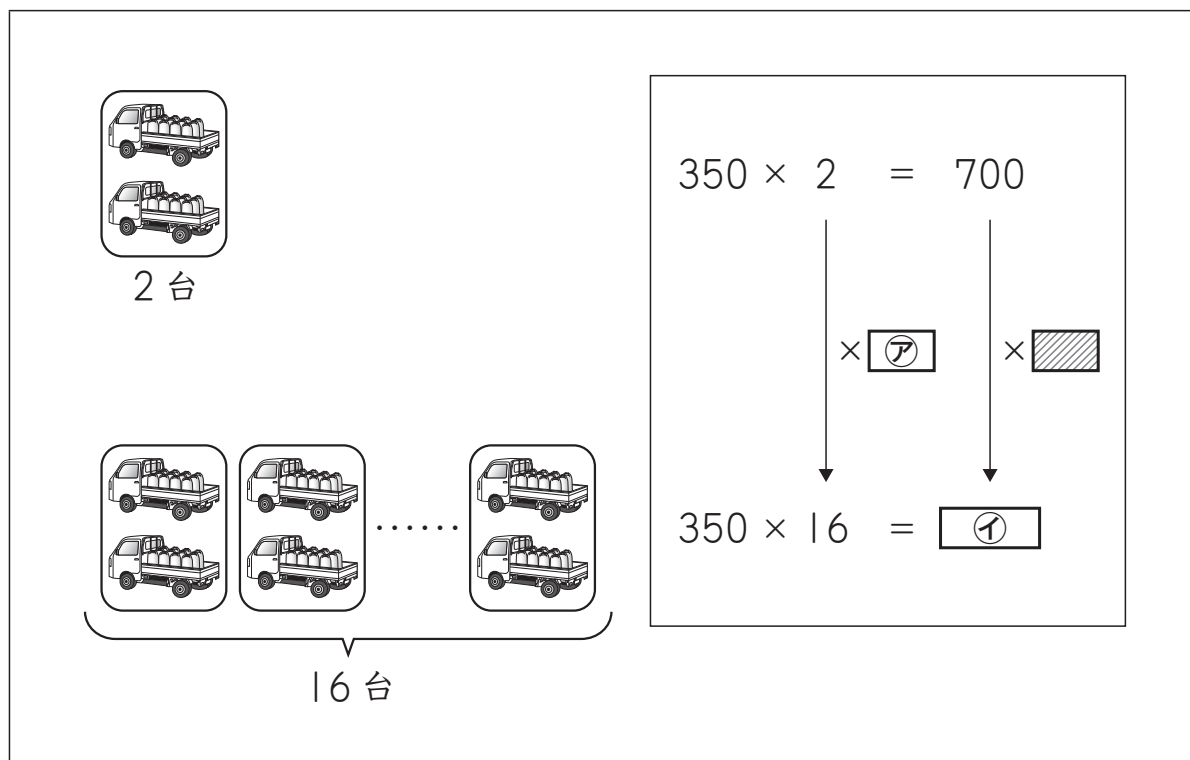
あやの



筆算をしなくても、
 350×16 の答えを求めることができます。
2 台のときの米の重さをもとにすれば、16 台のときの米の重さがわかります。

そこで、あやのさんたちは、下の図のように、 $350 \times 2 = 700$ であることをもとに、 350×16 の積の求め方についてまとめました。

このとき、 350×16 のかける数「16」が、 350×2 のかける数「2」の何倍になっているかに着目しました。



上のアに入る数に着目すると、 350×16 の積イは、どのように求めることができますか。

アに入る数に着目したときのイの求め方を、式や言葉を使って書きましょう。そのとき、アに入る数をどのように求めたのかがわかるようにしましょう。

また、イに入る数も書きましょう。

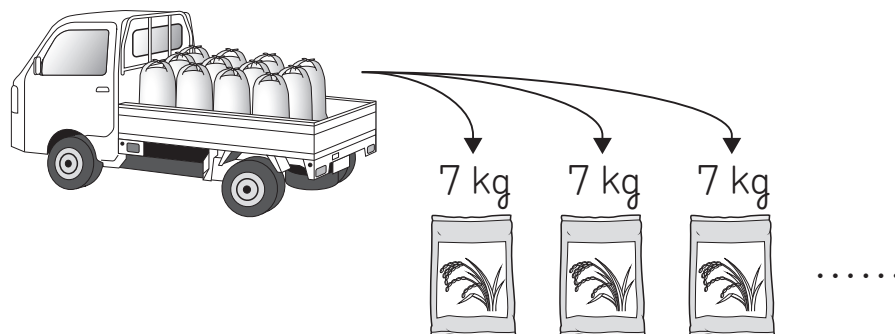
- (2) あやのさんたちは、350 kg の米を 1 人に同じ重さずつ配ると、何人に配ることができるかについて考えています。



1 人に 7 kg ずつ配る場合を考えます。

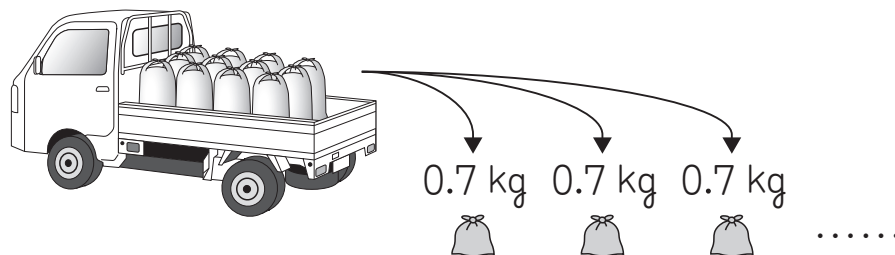
$$350 \div 7 = 50$$

50 人に配ることができます。



1 人に 0.7 kg ずつ配る場合を考えます。

何人に配ることができるのでしょうか。



350 kg の米を 1 人に 7 kg ずつ配る場合と、1 人に 0.7 kg ずつ配る場合を比べると、どのようなことがいえますか。

下の **1** と **2** と、**3** と **4** の中から、それぞれ選んで、その番号を書きましょう。

350 kg の米を 1 人に 7 kg ずつ配ると、50 人に配ることができます。

1 人に 0.7 kg ずつ配るとき、配ることができる人数は、

50 人より **1** 多い
2 少ない です。

$350 \div 7 = 50$ です。

$350 \div 0.7$ の商は、50 より **3** 大きい
4 小さい です。